



特集1

発展する創価の大学改革

2013年の看護学部開設に続き、2014年には新たに2つの学部を構想中!

特集2

グローバル人材育成推進事業に採択

創立50周年に向けて取り組む創大のグローバル人材育成に期待

特集3

社会や地域に貢献する卒業生

創大卒の誇りを胸に、卒業生が社会で活躍

新春対談「発展する創価の大学改革」

"Global Soka" - To be required from all over the world

日本から、世界から求められる「創価大学グローバル化」



創価大学学長
山本 英夫

創価女子短期大学学長
石川 恵子

オーストラリア・クリフス大学からの
交換留学生
アレキサンダー・ロス・ハーディ

大学4年生
SAPジャパン株式会社社内定
アメリカ・テラウエア大学留学
酒井 彩子

短大2年生
クラブ連合会連合委員長
今年度より創価大学3年に編入
藤下 泰子

日本が期待する 「創価大学のグローバル改革」

山本学長(創大)：2013年はいよいよ創価大学が本格的な「グローバル人材育成時代」に突入する、そういう年になるでしょう。学部の新設・改編や、「新総合教育棟(仮称)」といった立派な建物の完成まで、目を見張る一年になります。特に12階建ての「新総合教育棟」は世紀の建築物として、創価大学50周年に向けた大発展の拠点になると思っています。

アレキサンダー・ロス・ハーディ(以下アレックス)：オーストラリアから創価大学に来てまず驚いたのは、大学のビルディングです。自分もここで学んだ一人として、これからもっと立派な建物が増え、創価大学が発展していくのはとても嬉しいです。

山本学長：アレックス君のような留学生受け入れもさらに加速します。また文部科学省による「グローバル人材育成

推進事業」は全国42校の中に創価大学も選定されましたので、大学のグローバル化に対し、政府からも大いに期待されています。

酒井さん：私もこの4年間で、創価大学が本当にグローバル化していることを肌で感じました。アメリカの大学に1年間留学させて頂き、外資系企業に就職が決まったのですが、入学時はまさか自分が留学したり、外資系で働くなんて考えもしませんでした。それが、経済学部のインターナショナル・プログラム(通称「IP」)。経済学の知識と国際コミュニケーション能力を持った人材を育成。海外への留学もサポート)や、グローバルリーダーカレッジ(通称「GLC」。自分の未来を自身の力で切り拓く「価値創造者」「グローバルリーダー」育成のためのキャリア教育)で「世界を見続ける4年間」を過ごせました。「世界市民という意識」をすごく学ばせて頂いたんです。

効果的な「2年間の学び」を さらに推し進める創価女子短大

石川学長(短大)：短大にとっての2013年は、30周年に向けて新しい一歩を踏み出す年となるでしょう。短大は「2年で4年の学びを」という創立者の意志により、短い期間で充実した学びが得られるスケジュールで頑張ってきました。それらをさらに学びやすくするために、藤下さんをはじめ先輩たちが一生懸命、プランを練ってくれています。

藤下さん：社会の女性リーダーになるために、短大の2年間で何が必要なのかを常に考えてきました。そのためにはまず自身が後輩の手本となろうと、私は大学3年に編入することに決めました。

アレックスさん：先輩後輩という関係性が、この大学・短大の素晴らしい点です。僕は、上の人を敬う、下の人を面倒を見る、人を尊敬すること、先輩後輩

の関係から学びました。今の世界の問題は、相手の文化を尊敬する精神が足りないことが原因だと思うんです。この精神は創価大学だけ、日本だけのものじゃなく、もっと世界規模になることで、大きな変化が起きると感じています。

石川学長：今では短大卒業生の3割近くが進学・留学をしています。そんな「女性のロールモデル」が短大の中にたくさんあるんです。後輩たちはそんな先輩たちの背中を追いかけて頑張るという良いサイクルが生まれました。それをさらに加速するために、昨年からiPad端末を全員に導入したり、「キャリア関連科目群」を来年度より設置したりと、新たな改革にも取り組んでいます。

藤下さん：プリンセスホール(カフェテリア兼ラウンジ)で後輩たちが、iPadを駆使して就職の情報を集めている姿をよく見ます。英語の勉強にも使ったり、とても便利だと言っていました。

石川学長：藤下さんの世代は、後輩のために大きな財産を残そうと、いつも後輩のことを気にかけて下さっています。そんな姿を私はとても頼もしく拝見しています。

世界の人たちと共に学び、 痛みを分かち合う若者の育成

山本学長：「来年のことを言うと何とやら」と申しますが(笑)、2013年度の看護学部新設の先にも、国際教養学部・国際教養学科(仮称)の新設や、物理・数学の教員も養成する理工学部(工学部を改編)など、学部構想が2014年度に向けてますます進みます。それらの学部の大きな特徴の一つは、先ほども申し上げた「グローバル人材育成」。例えば看護学部には「国際性豊かな看護師の育成」という目的もあります。創価大学のキャンパスを見て頂ければわかりますが、日本人と分け隔てなく会話をしている留学生がたくさんいます。そんなふうに日本もこれからいろんな国の人たちが住み、日本の病院で

治療を受けるという時代が来るでしょう。だから看護師の国際性は本当に重要なんです。

石川学長：英語を学ぶ意義のひとつは、諸外国の方々との差異を認めながら交流を進めていけることです。その実践がこのキャンパスで育まれていることが、創大・短大の教育の大きな強みですね。

山本学長：先ほどの「IP」の他にも、創価大学では4年目となるグローバル・シチズンシップ・プログラム(通称「GCP」)。世界の平和に貢献できる「地球市民」の輩出が目的。全学年から選抜された約30名が参加し、徹底的な英語トレーニングと専門分野の研究を中心とする)も成功しています。これらをベースに2014年は国際教養学部(仮称)を開設し、その雰囲気が全学部に波及して、最終的には「世界がキャンパス」を達成したいと考えています。

酒井さん：「世界がキャンパス」って素敵です!夢が広がります!私も留学を通じて、「もっと世界に目を向けたいいけない」と実感しました。後輩たちの視野がますます広がるように、私は卒業後も学び続け、大学に、世界に恩返ししていきます。

山本学長：創立者・池田先生が命を削りながら世界に拓いてくださった道を、我々が拡大し、「世界の創価大学」にしていかなければいけません。その下地は完全に来上がり、先日ご来校されたロシア大使やタンザニア大使からも「世界が凝縮された大学だ」との言葉を頂きました。地球の反対側にいる人たちの悩み・苦しみを感ぜられる人間性を養うことを、創価大学は目指します。そして「世界の人たちと徹底的に勉強する」という大学にしたいですね。



看護学部

看護学科（定員80名）

2013年4月に 看護学部が開校します！

「生命の尊厳を基調とし、生命力を引き出す慈愛の看護を実践できる人材の育成」との人材養成の目的を掲げ、総合大学としての多彩な教育リソースを活用し、看護に関わる高度な専門的知識と技能・技術を身につけ、幅広い教養と豊かな人間性を併せもった看護師を育成していきます。



看護学部棟（2013年完成予定）

国際教養学部

政治・国際関係コース、経済・経営コース、歴史・文化コース（定員80名）

2014年4月に国際教養学部・国際教養学科（仮称）の開校を構想中です！

●留学生とともに英語で学ぶ授業！ ●全員が1年間の海外留学を経験！

地球市民の
育成を目指し、
右記の3点を
取り組みます。

徹底した
英語教育

コミュニケーション
能力の育成

幅広い教養と
専門性（専門基礎）
の習得

- 新たな視点を見出す創造的コミュニケーションのできる人材育成
- 異文化理解（自国文化の理解を含む）を育む

理工学部

新たに「理学」の学位が取得できる

2014年4月に現在の工学部が「理工学部」に変わります！（構想中）

現在の
1学部3学科から
1学部1学科に
改組し、
学科のもとに
6コースを開校！

工学系3コース

- ▶ 知能情報工学
- ▶ ヒューマン支援ロボット
- ▶ 環境共生工学

理学系3コース

- ▶ 生命科学
- ▶ 数物科学
- ▶ 物質化学

特別教育プログラム(Educational Program)として、中学・高校の数学、理科の教員を志望する学生のために「教育養成EP」、技術者として国際舞台での活躍を希望する学生のために「国際技術協力EP」を用意。

創友会が
進学者を支援!!

創友会ふるさと給付奨学金

この度、創友会(卒業生による校友組織)では、創価大学に入学を希望する受験生を対象に、新たな「創友会ふるさと給付奨学金」を創設いたしました。これは、学生の経済的な支援を目的とした給付奨学金(返済不要)で、入学前に100万円が一括支給されます。この奨学金は、名称に“ふるさと”とあるように、各県在住・出身の卒業生による寄付金を原資として、各都道府県の創大進学者の代表に奨学金が支給されるものです。応募対象は、本学の大学入試センター試験利用入試(前期)の受験生となります。なお、本学のその他の給付奨学金(創価大学特別奨学金等)と併給が可能です。

お問い合わせ先：創友会事務局 TEL 042-691-1300 平日午前11時～午後5時

採用人数

原則 各県1名

給付額

一人100万円
(入学前に、一括支給)

創価大学の奨学金制度

学費
減免型

入学前に予約が可能!

創価大学創友給付奨学金

入学金の半額を免除し、授業料と施設設備費の半額を4年間免除

支給期間 4年間 給付人数 232名(2012年度実績) 経済支援

学費
減免型

合格者を対象!

特別奨学生奨学金

入学金の半額を免除し、授業料と施設設備費の半額を4年間免除

支給期間 4年間 給付人数 360名(2012年度実績) 入試成績優秀

学費
減免型

経済的困難をサポート!

創価大学給付奨学金

授業料と施設設備費の半額を1年間免除

支給期間 1年間 給付人数 230名(2012年度実績) 経済支援

給付型

2012年度より新設!

創価大学牧口記念教育基金会学部生奨学金

年額25万円を給付

支給期間 1年間 給付人数 40名(2012年度実績) 経済支援

給付型

成績優秀者を奨励!

創価大学特待生奨学金

セメスター毎に15万円を給付

支給期間 半年間 給付人数 102名(2012年度実績) 学業成績優秀

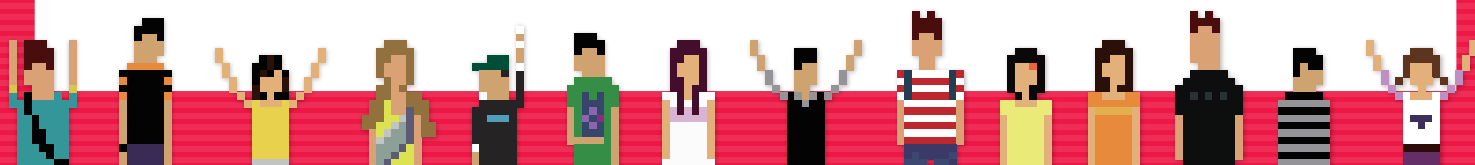
給付型

留学期間中の生活支援!

創価大学国際奨学金

DD(デュアルディグリー)コース・学部留学生等に留学期間中の生活支援給付

支給期間 留学期間中 給付人数 212名(2012年度実績) 派遣留学



創友会VISAカードリニューアルのお知らせ!

この度、創友会VISAカードのデザインがリニューアルされます。また、カード年会費についても無料化が実現いたしました(※)。カードをご利用いただきますと間接的に創友会へ寄付されます。さらに、カード決済を通じた「定額恒常寄付」の受付を開始いたします(金額は1万、3万、5万、10万円から選択)。本寄付は全額、上記の「創友会ふるさと給付奨学金」に充てられます。

※翌年度以降は、前年度に1回以上のカード利用で年会費が無料となります。創友会費はかかります。

キャンペーン
実施中!

新規入会キャンペーン

キャンペーン期間中(2013年1月31日まで)に創友会VISAカードにご入会された方にVJAギフトカード(2,000円分)プレゼント

マイ・ペイすリボご利用キャンペーン

「マイ・ペイすリボ」にご登録いただき、上記期間中に1万円(含む消費税等)以上お買物利用された方にVJAギフトカード(1,000円分)プレゼント

お問い合わせ先 ▶▶▶ 三井住友カード TEL 0570-004-980 午前9時～午後5時

Global Human Resource Development program start!

グローバル人材育成プログラム始動！



平成24年度の文部科学省補助金事業 「グローバル人材育成推進事業」に 本学の申請プログラムが採択されました。

文部科学省は今事業を、『若い世代の「内向き志向」を克服し、国際的な産業競争力の向上や国と国の絆の強化の基盤として、グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる人材の育成を図るべく、大学教育のグローバル化を目的とした体制整備を推進する事業に対して重点的に財政支援することを目的』としています。

同事業には、国内の大学のグローバル化推進を牽引していく事業の「タイプA(全学推進型)」と学内のグローバル化を推進する事業の「タイプB(特色型)」の2種類がありますが、本学は「タイプB(特色型)」に採択されました。

創価大学が目指す人材育成

構
想
の
目
的
育
成
す
る
グ
ロ
ー
バ
ル
人
材
像

大学教育の国際的通用性の向上を通じ、
21世紀の国際社会が求める「創造的人間」を育成する。

- ▶ TOEFL iBT80に相当する外国語運用能力、幅広い教養と深い専門性
- ▶ 海外修学体験を通して実践的に学ぶ異文化理解力と国際社会に積極的に関与する姿勢
- ▶ 本学の歴史と教育理念を学ぶ「大学科目」の履修を通して培う共生の理念

構 想 の 概 要

1 教育課程の国際通用性の向上

■ 教育課程の国際通用性の向上のための取組

単位制度の実質化と教育の質的向上をさらに推進し、学生の能動的学修を促す。そのためにシラバス検索システムの英語化、国際基準のナンバリング整備、ラーニング・アウトカムズ測定の全学展開、アクティブ・ラーニングの全学的推進を行う。

■ 戦略的な国内外への教育情報の発信

大学の教育に関する情報について、更に積極的に情報公開項目を拡大するとともに多言語化、SNSなどのメディアの有効活用を行う。

■ 事務体制のグローバル化

英語に堪能な職員を育成するため、英語研修やSD海外研修を実施し、平成28年度には職員の25%がTOEIC 730点以上を達成していることを目指す。



2 グローバル人材として求められる能力の育成

■ 徹底した語学教育の取組み

経済学部で実績のあるIP (International Program) を全学部に展開し、各学部で英語で学ぶ専門科目を学生に提供する。また留学に必要な英語力を養うESA (English for Study Abroad)、就業力につながる英語力を身につけるECD (English for Career Development) を学部横断プログラムとして開設する。

■ 海外修学体験機会の提供

これまでの46ヶ国・地域、141大学との交流実績をもとに各学部主催の短期海外研修の新設など海外修学機会の一層の拡大・充実を期す。

3 海外留学を促進するための環境整備

■ 動機付けや留学を促進するための取組

休学中に私費で海外留学して修得した単位の認定制度を開始する。また留学情報ステーションを新設し、留学先大学の基本データや単位互換の履歴などの留学情報をデータベース化し、学生に提供する。

■ 英語オンライン学習室の設置

新総合教育棟内に英語の自学自習用のブースを備えた英語オンライン学習室を設置する。この学習室では、TOEFL-iBTの受験に対応できる設備を備える。

上記に加えて

グローバル人材育成プログラムの語学力向上への取組

2012年11月

- ▶ 3年生対象・就業力向上を目指したTOEIC集中講座の開催

2013年 1月

- ▶ 1～2年生対象・TOEIC集中講座の開催

2013年度

- ▶ TOEIC、TOEFL-ITPを一律1,500円で受験可能に
※TOEICの4月、12月、1月、TOEFL-ITPの12月の試験はこれまで通り、無料
- ▶ TOEFL-iBTの学内試験を倍増の6回開催へ
- ▶ TOEFL-iBTの受験費用を2回まで大学が補助
- ▶ フランス語、ドイツ語の短期海外研修の新設
※英・中・西・韓・伊語研修に上記の研修をプラス

創価大学
グランド
デザイン
平成22年
4月制定

21世紀の国際社会のニーズに応え活躍する
グローバル・シティズン
(世界市民)

II
グローバル人材

英語その他の外国語運用能力
(TOEFL iBT80以上、ドイツ語技能検定2級、
実用フランス語検定2級等)

幅広い教養と深い専門性
(GPA3.5以上)

異文化理解
国際社会への
積極的な関与と貢献

他者や将来世代との共生の理念
(大学科目)

知恵

勇気

慈悲

創価大学が育成する人材像
グローバル化の加速
創造的人間

創大卒の誇りを胸に!卒業生が社会で活躍

SOKA graduates to contribute to society with the spirit of the founding principles



弁護士

創価大学大学院 法務研究科法務専攻 平成21年修了
柵木 孝夫さん

現在の仕事内容

都内法律事務所にて弁護士として勤務し、一般民事、刑事事件を中心に、相談・訴訟業務等の活動をしています。

創価大学で学んだこと

かけがえのない友人・先輩に出会えたことが何よりの財産です。長い司法試験受験生活を乗り切ることができた原動力となったばかりでなく、今も事あるごとに支えとなっており、感謝の思いでいっぱいです。

受験生や学生に一言

法曹への道程は決して簡単なものではありませんが、創価の学友と励まし合っていけば、どんな壁も必ず乗り越えられると実感しています。近い将来、多くの後輩の皆さんと一緒に法曹の世界で仕事ができることを心から楽しみにしています。



教員

東京都東大和市立第十小学校 校長／創価大学6期・教育学部1期
杉本 信代さん

現在の仕事内容

小学校校長（東京都東大和市立第十小学校）

創価大学で学んだこと

大学4年の滝山祭（昭和54年7月17日）の際、創立者からの励ましを受け、教師の道を目指しました。教師になって33年、その時頂いた「不撓桜」の指針を胸にここまで来ました。「創価教育」とは、目の前の人を「励まし続けること」、そして、決して自分自身の幸福だけを追求するのではなく、「他人の不幸の上に自己の幸福は築かない」信念で生きていくことが平和と幸福への道であることを学びました。今、小学校の校長になり、このことが最高の価値創造であることを日々実感しています。

受験生や学生に一言

人は、真剣になれば、何でもできます。勝負は、そういう情熱をどうやって自分の中に湧き立たせることができるかということです。自分を信じて、心を定めるのです。一念を決めれば、怖いものは何ともありません。悩むこともありません。共に頑張りましょう。



公務員



福島県いわき市保健福祉部・長寿介護課 課長補佐／文学部15期
長谷川 政宣さん

現在の仕事内容

震災後の2011年6月より、福島県いわき市の長寿介護課で働いています。震災のとき、地域の支え合いによって人的被害を最小限に留めることができた地域がありました。結局、日ごろからの顔の見える人と人のネットワーク作りが大切だと考え、現在は高齢者見守り隊など、住民のみなさんと一緒に活動を始めています。福島を「福」の「島」にしたい。地域の人たちに尽くしたいと、日々奮闘しています。

創価大学で学んだこと

創価大学では、東南アジア研究会に所属し、タイのタマサート大学に留学しました。そのまま大学院に進みたいと考えていましたが、実家の事情で帰国することになった。その時、ある先輩から「好きな道を行くのもいいけど、行く道が好きになるという生き方もあるよ」とアドバイスを受け、今、自分がいるところで精一杯できることをやろうと決めました。それが今に活かれています。

受験生や学生に一言

創大の文系A棟前に建つブロンズ像には、「英知を磨くは何のため 君よ それを忘るな」と刻まれています。私も、今でも常に「何のため」と問いかけながら、一つひとつの課題に取り組んでいます。どうか創価大学で、大いに学びながら、「何のため」を見つめる日々を送ってください。

民間企業

外資系コンサルティングファーム業界勤務／教育学部35期
宮田 祐衣さん(写真左上)

現在の仕事内容

現在、公共サービス・医療健康本部に所属し、国家的事業に係るプロジェクトの監理支援に携わっています。具体的には事業の運営方針や計画策定の支援、進捗や品質等の定常的な管理や課題対応など、多岐にわたる支援をチームメンバーと共にしています。

創価大学で学んだこと

学生時代は「教育」と「アフリカ」をテーマに勉学に励み、教育学部で国際教育比較や教育哲学を学ぶと共に、アフリカに関する授業を片っ端から履修。3年次にはアフリカを自分の目で見たいと思い、南アフリカへ留学しました。拘りを持って学んできたことが社会で働く原動力になっています。

受験生や学生に一言

創価大学は自分次第で可能性を広げられる学び舎です。創大生として徹して学ぶこと、挑戦し抜くことが自分の可能性を大きく広げることにつながると実感しています。学生時代の失敗は挑戦しないことだと思います。後輩の皆さんには学びに学び、挑戦し抜く悔いのない学生生活を送って頂きたいと思っています。



2013年

4月も!

創価大学キャンパスは

全面禁煙になります!



キャンパス禁煙化ホームページがアップされました。

本学の全面禁煙化の取り組みやタバコが体に及ぼす影響・卒煙方法等の情報を分かりやすく紹介しています。ホームページアドレスは以下の通りになります。

キャンパス禁煙化ホームページ

<http://no-smoking.soka.ac.jp>

創価大学公式ウェブサイト<http://www.soka.ac.jp>/からもご覧になれます。

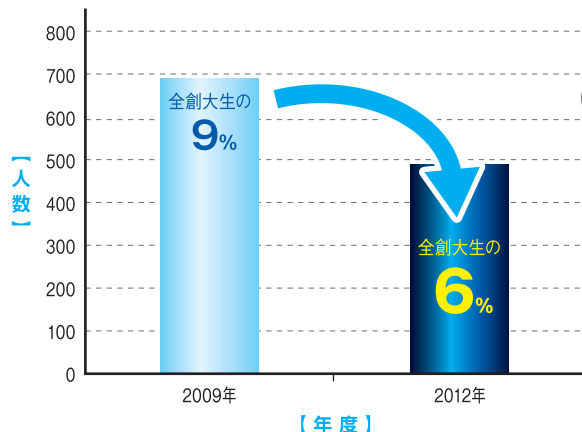


第1回「卒煙塾」が開催されました。

10月24日(水)、構内禁煙化推進委員会と創価大学保健センターが主催する「卒煙塾」が行われ、卒煙を目指す学生が参加しました。卒煙に成功した職員による体験談や、保健センターの根本ドクターより、タバコがやめられないメカニズムについて、スライドで分かりやすく説明されました。最後に、看護師の指導のもと、ニコチン依存度チェックや、呼気の一酸化炭素濃度測定などが行われ、参加者は改めて卒煙の決意をしていました。創価大学では、キャンパス全面禁煙化される2013年4月に向け、卒煙塾の開催や学生への支援グッズの配布、卒煙相談などを行っています。



喫煙者推移 (創大構内禁煙化推進委員会調べ)



全面禁煙化が決定してより3年間、創価大学では卒煙相談やセミナーなどを開催し、創大生の健康のため、サポートしてきたよ!

2009年と現在の喫煙者数を比べてみると、着実に喫煙者が減っていることがわかるね! 2013年創大キャンパス全面禁煙化に向け、卒煙に挑戦したい学生は今すぐ卒煙相談(※)へ!

※詳しくはキャンパス禁煙化ホームページをご覧ください。

みんなで目指そう!
思いやりあふれる
無煙キャンパス!



「私」の学生時代

MY MEMORY



今回は、中国 武漢大学 政治・公共管理学院講師の

葛建廷先生にお話を伺いました。

本年3月、創価大学大学院の博士号を取得し、

7月より武漢大学で教鞭を執っています。

今後も武漢大学と創価大学の両大学の学術交流を

更に発展させるべく、その懸け橋として赴任された先生に、

学生時代の思い出を語っていただきました。

中国 武漢大学 政治・公共管理学院 講師

かつ けんてい

葛 建廷 氏

2012年3月創価大学大学院博士号取得、

2012年7月武漢大学政治・公共管理学院に就職。家族は妻と二女

Interview

— 学生時代の思い出を教えてください。

学生時代での一番の壁が「語学」でした。日本に来た当初は、言葉が通じず、人間関係や文化の違いなどで悩み、自分自身の弱さ、臆病さと戦う日々でした。しかし、創価大学で良き友人に恵まれ、お互いが切磋琢磨し勉学に励み、人格を磨くことが出来ました。また、創立者池田大作先生から多くの励ましをいただき、自分が学び、力をつけることで「日中友好の懸け橋になる」と決意。勉学に全力で取り組むことができました。ゼミの活動では、ディスカッションを通じて、話を聴くことから自分の意見を言うことを心がけることで、相手の気持ちを理解し、自分の考えも理解してもらえるまでになりました。以前は、言葉もろくに通じなかった私が、相手の気持ちを理解し、自分の気持ちも伝えられた時は、心から嬉しく思ったことを覚えています。

— 創大で学んだことが 社会に出て生かされたことはありますか？

大きく分けて2点あると思います。1点目は、人間的に成長できたことです。私は集団ではなく、個人で行動することが多かったので、自分の思うようにいかないと感じ入らない、つまりわがままだったのです(笑)。しかし、創価大学での5年間で、人の温かさに触れ、変化がありました。ゼミの仲間と共同で課題を成し遂げた時には、団結することの大切さ、素晴らしさを学びました。チーム

で活動する中で、自分自身を成長させることができたと感じています。おかげで社会に出た時、自分の意見を相手に伝わるように表現すること、人の意見を柔軟に受け入れることが出来るようになったと思います。2点目は、創立者の教育哲学です。「私の人生の最後の事業は『教育』である」と宣言され、その言葉通りの行動を重ねてこられました。また「教師は最大の教育環境である」との言葉を学び、学生がどのような状況であったとしても、「一人残らず、必ず使命がある」との思いで、学生たちの無限の可能性を信じ抜き、一人ひとりを大切に、また個性と可能性を引き出せるようにサポートしていく決意です。

— 現役創大生や創大を目指す受験生に 一言エールをお願いします。

大学とは、夢を実現する場だと考えています。創価大学には、その夢の実現をサポートしてくれるさまざまな制度とスタッフが充実しています。私は創価大学で学び、ここは最高の人間教育の場であること、また自分らしく輝ける場であることを実感しました。自身の可能性を最大に広げることのできる創価大学で、これまでの自分と、これからの理想の自分をつなげることができる大学生活を歩んでください。志を高く持って、前に進みましょう！

大変にありがとうございました。

2012年度 共通科目「現代マスコミ論b」が好評！



日本新華僑通信社取締役・人民日報海外版日本月刊編集長 蔣豊氏

共通科目「現代マスコミ論b」は年度後期の授業として、マスコミ界の第一線で活躍されているジャーナリスト等をリレー方式で迎え行っています。ジャーナリストに必要な批判精神、好奇心、倫理観、人権意識、自由の感覚、歴史観などの資質を学ぶことができ、学生に好評の授業です。10月18日に担当されたジャーナリストの岩見隆夫氏は、満州から引き揚げ、京都大学を経て毎日新聞へ入社した体験から、コラム執筆、テレビ・ラジオ出演など現在の活動を紹介します。そして「情報化時代の情報にはAランクからDランクまである」として、3・11での菅政権の対応

や自身が経験した様々な事柄を通して「情報を選択する力が必要である」「Aランクの情報を入手するには執念と体力」など論じました。聴講した学生からは、岩見氏の毎日新聞社への入社動機、震災時のメディアの役割、マスコミ報道と政権交代、ソーシャルメディアとマスメディア、新聞記者になったきっかけ、印象に残る出来事、読者への期待と変化について質問がありました。

2012年度後期 現代マスコミ論b 【時間】木曜日4時限(14:50~16:20) 【会場】A229教室

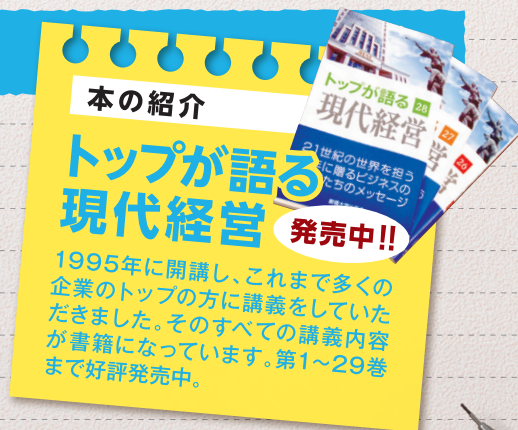
開催日	講師
2012年9月	20日 文学部 森幸雄教授 毎日新聞社 取締役・東京本社副代表 武田芳明氏
	27日 読売新聞社 特別編集委員 橋本五郎氏
	4日 ニッポン放送 専務取締役 宮本幸一氏
2012年10月	11日 時事通信出版局 契約編集・ライター 川島直子氏
	18日 政治ジャーナリスト 岩見隆夫氏
	25日 日本経済新聞社 編集委員兼論説委員 大林尚氏
2012年11月	1日 ジャーナリスト 田原総一朗氏

開催日	講師
2012年11月	8日 静岡新聞社 経営戦略推進部長 菅本裕久氏
	15日 クリエイティブディレクター 阿部忠幸氏
	22日 人民日報 海外版日本月刊 編集長 蔣豊氏
2012年12月	29日 朝日新聞社 企画事業本部長 町田智子氏
	6日 NHK首都圏放送センター チーフプロデューサー 天川恵美子氏
	13日 週刊ダイヤモンド 元編集長 辻広雅文氏
2013年1月	20日 福島民報社 社会部長 佐久間順氏
	10日 文学部 森幸雄教授

「トップが語る現代経営」

一流企業のトップ経営者の講義が受けられる

日本を代表する企業のトップの方を創価大学にお招きし、企業の理念や将来像、また学生へのアドバイスなどを語っていただく授業が「トップが語る現代経営」です。全学部・学科の学生が受講できる共通科目の一つとして、1995年に開講し、これまでに多くの方を講師として迎えました。特に最近の経済界は変化が激しく、その中で活躍される経営者から、直接講義を受けられることは大変貴重な体験です。学生に大人気で、毎回満席となっています。



2012年度 創価大学「トップが語る現代経営」日程 【時間】14:50~16:20 【会場】S201教室

開催日	講師
2012年9月	19日 創価大学 経営学部教員
	26日 創価大学 前田学部長
	3日 株式会社 博報堂DYメディアパートナーズ 大森壽郎代表取締役社長
2012年10月	10日 株式会社ポプラ社 坂井宏先代表取締役
	17日 株式会社トーハン 山崎厚男顧問
	24日 三井住友フィナンシャルグループ 奥正之取締役会長
	31日 株式会社 大塚商会 大塚裕司代表取締役社長
2012年11月	7日 旭化成 株式会社 伊藤一郎代表取締役会長

開催日	講師
2012年11月	14日 日本ユニシス株式会社 (前・住宅金融支援機構理事長) 島田精一 特別顧問
	21日 富士ゼロックス株式会社 山本忠人代表取締役社長
	28日 TOTO株式会社 張本邦雄代表取締役社長
2012年12月	5日 株式会社 岡村製作所 中村雅行代表取締役社長
	12日 朝日放送株式会社 渡辺克信代表取締役会長
	19日 イー・アクセス株式会社 千本倅生代表取締役会長
2013年1月	9日 王子製紙株式会社 篠田和久代表取締役会長

留学生紹介

— Foreign student —



INTERVIEW

創価大学に留学をしようと思ったきっかけ

高校生の時に日本を訪れる機会があり、日本の文化と人に触れ、大変魅力を感じました。日本語を上手に話せるになりたいと思い、自然に囲まれ、学習環境の整った創価大学へ1年間の留学を決意しました。

創価大学での留学生活

創価大学での留学生活はとても充実しています。特に寮はとても楽しくて、心が休まる場所です。日本に来てまだ3ヶ月ですが、もうまるで大きな家族になりました。韓国、ボリビア、トルコ、インドなどから来た他の留学生と言葉や文化の違いを超えて、仲良く暮らしています。毎日の授業は、特に漢字は難しいですが、教員の皆さんはとても熱心に分かりやすく教えてくれるので、楽しく学んでいます。

創価大学に来て感じたこと・良かったこと・嬉しかったことなど

創価大学に来て本当に良かったと感じます。創大生をはじめ、世界中から集った素晴らしい友達に出会うことができ、日光や横浜に小旅行へ行ったり、創価大学のChit Chat Clubで人生初のアルバイトをしたりと素敵な経験をさせていただいています。特に10月に行われた創大祭では、留学生喫茶(留学生の模擬店)をしたり、記念フェスティバルでの留学生演目でダンスを行うなど、今までで一番楽しかった思い出です。勉強の合間を縫ってのダンスの練習は、大変に感じることもありましたが、当日、池田記念講堂のステージで踊り切った時には、言葉では表現できないくらい感動したことを覚えています。また、恥ずかしがり屋な私ですが、練習がきっかけで、たくさんの友達を作ることが出来ました。肌の色も言葉も文化も宗教も異なる留学生が1つのことをやり遂げたとき、世界平和の縮図のようだと思います。一生の思い出に残る素晴らしい経験となりました。

将来の夢、これからの目標など

創価大学への留学を通して、毎日、日本が大好きになっていることが分かります。将来は、日本で英語教師として活躍したいと思っています。残りの留学生活で、更に日本語に磨きをかけて、デラウェア大学卒業後、日本に戻ってくる決意です！

PROFILE

アメリカ・デラウェア大学 交換留学生
ノラ・ケイトリン キャスパー
Nora Caitlin Casperさん
【好きな日本食】お好み焼き 【日本の好きなもの】アニメ、落語



2012年度版

創大生の 読む本

学生ホール
書籍売れ行き
ランキング



人類の英知に触れ、世界と出会う読書。
創大生の読んでいる本はなにか？
本年も学生ホール
書籍売れ行きランキングを発表します♪

一般書部門

1

それをお金で買いますか 市場主義の限界

マイケル・サンデル／著 鬼澤忍／訳 早川書房

2

武器としての 交渉思考

瀧本哲史／著 星海社

3

スティーブ・ジョブズ 驚異のプレゼン

カーマイン・ガロ／著 井口耕二／翻訳 日経BP社

文庫部門

1

思考の整理学

外山滋比古／著 筑摩書房

2

1Q84 a novel BOOK

村上春樹／著 新潮社

3

ソクラテスの 弁明・クリトン

プラトン／著 久保勉／訳 岩波文庫

2012年5月～10月 半期売上げ

Soka University Festival

第42回 創大祭・第28回 白鳥祭



【創大祭】
オープニングパレード



【創大祭】スナック



【創大祭】
グランドフィナーレ

第42回創大祭、第28回白鳥祭が2012年10月7日、8日に開催されました。これは、クラブやゼミの学生が、日頃の研究や活動を発表する場として、毎年10月に、展示や演奏会などを企画し開催されるものです。本年は、沖縄出身の学生が企画した沖縄戦争経験者を招いてのシンポジウムや、日中国交正常化40周年をテーマにした、ジャーナリストの西園寺一晃氏の講演、ノーベル平和賞受賞者のワンガリ・マータイ氏のドキュメント映画「TAKING ROOT」の上映会などの企画に加え、世界20カ国の料理が並んだ留学生喫茶など、多種多様な模擬店も立ち並び、約3万5千人の市民が参加してのにぎやかな祭典となりました。また同6日には「創価栄光の集い」が行われ、席上、ボリビア科学アカデミーから、創立者池田大作先生に在外会員証が授与されました。これは、長きにわたる世界平和への貢献を讃えられたもので、同アカデミーのゴンサロ・タバアダ会長、アントニオ・サアベドラ元会長、ボリビア多民族国大使館のルイス・マサハル・ヒガ・トミタ駐日大使夫妻、またナイロビ大学一行をはじめ、海外・国内の来賓が出席しました。また、この集いでは、学生の代表による歓迎演奏、ダンスや合唱、留学生による演目なども披露された他、語学力に優れた学生を顕彰する「シュリーマン賞」が代表に授与されました。

Shuttle bus service starts

新宿一創大キャンパス間「シャトルバス」の試験運行を開始しました



学生の利便性のため、2013年4月より、新宿駅西口と本学キャンパスを結ぶシャトルバスが本運行します。これにより、新宿一創大キャンパス間を最短40分で結ぶことになります。10月15日(月)から、本稼働に向け、試験運行が開始しました。朝から都庁駐車場に集った学生は、約40分で創大に到着。放課後も3、4、5時限後、またクラブ終わりの時間にそれぞれバスが発出し、多くの学生が初めて利用するシャトルバスに喜びの声を寄せていました。

Placement Appreciation Event

企業懇談会



10月16日(火)「創価大学と企業の皆様との懇談会」を開催しました。今年度、創大生、短大生が内定をいただいた企業や、過去5年間に卒業生が入社した企業を中心に、建設、金融、出版、情報通信、アパレル業界など194社、283名の企業の方々が参加され、本学と企業の皆様との貴重な情報交換と相互理解を深める機会になりました。

Soka Art Exhibition

第23回 創価芸術展



創立者池田先生の提案によりはじまった創価芸術展は、創価一貫教育で学ぶ児童、生徒、学生、並びに教職員の作品による展覧会です。絵画、陶器、書道、写真、華道、立体などの作品他、交流関係にある海外の姉妹校の作品も展示されました。創立者は、書籍「青春対話・芸術との語らい」の中で「青空を見て、『ああ素晴らしいな』と思う。川のせせらぎに聞きほれて、耳が洗われたような気持ちになる。その心が、『美』を愛する心であり、芸術文化の心なのです。」とされています。文化人として、平和を広げゆく、創芸展を開催しています。

第15回 Chrysanthemum Exhibition

「菊花展示会」を開催



11月1日(木)から4日(日)まで、本学正門前で、近隣の加住菊友会(塩野義男会長)の菊花展示会が開催されました。今回で15回目を迎えたこの菊花展は、加住菊友会の方々18名が丹精を込めて育て上げた盆養、懸崖、盆栽など、170鉢の菊が所狭しと展示されて、鑑賞者の目を楽しませていました。

Visitors

主な来学者 世界の学術機関の代表者が教育・文化・平和交流のために来学

9/12(水) カナダ / ゲルフ大学

アラステア・サマーリー 学長一行が来学
創立者へ「名誉博士号」を授与



10/6(土) ボリビア科学アカデミー

マヌエル・ゴンサロ・タバアダ・ロベス会長一行が来学
創立者へ「在外会員証」を授与



9/22(土) ブラジル / ドン・ボスコ大学

ドリパウ・アウメイダ・フェレイラ理事長一行が来学
創立者へ「名誉博士号」を授与



10/24(水) カザフスタン共和国 / カザフ民族大学

ラマサノフ・S・トレカブル副総長一行が来学
創立者へ「名誉教授称号」を授与



9/25(火) インド / 創価池田女子大学

ラニ・クリストゥ・ダス学長一行が来学
「短大最高栄誉賞」を授与



12/6(木) トーゴ共和国

ボジョナ臨時代理大使一行が来学
講演会「新生トーゴ共和国の歩み」を開催



Cornerstone ceremony of New Arts and Sciences Building

11月27日(火)、創価大学キャンパス内の建設地において、新総合教育棟定礎式が行われ、工事関係者や教職員、創大・短大生・留学生の代表が参加しました。



2013年5月完成に向け、建設工事が進む新総合教育棟

2013年5月に完成予定の新総合教育棟は、東棟・中央棟・西棟・ホール棟が連結した、延べ床面積が、53,065㎡となる本学の新教育施設。地下3階、西棟12階、東棟9階、中央棟7階、ホール棟2階建ての校舎で、正面玄関を入ると、3層吹き抜けのエントランスホールが広がります。ロビーには、220インチの巨大マルチ画面が、学生に情報を提供。最新の設備を備えた大小の講義室、ゼミ室、グループ学習室を各階に備え、2階には学生のための学習支援エリアとして、自学自習のためのスペースや、語学を学ぶワールドランゲージセンターなどが完備されます。1,000名収容の大ホールや、学生がくつろげるカフェラウンジなども配置。環境にも配慮された建物になっており、省エネ、太陽光発電設備も設置されます。田代康則理事長の経過報告、施工業者を代表して建築共同企業体の大山常春工事事務所所長による工事状況報告の後、北京大学やナイロビ大学、サンパウロ大学など、学術交流協定を結ぶ世界各地の大学のバッジなどを埋納しました。山本英夫学長は、「開学50周年(2021年)へ、新総合教育棟が“発展のシンボル”となるよう、最後まで絶対無事故を期していきたい」と語りました。当日、母校ボリビアのデル・バリーエ大学から定礎式のために届けられた記念品の収納を行った交換留学生のソトレグ・マリア・フェルナンダさんは、「このような晴れの式典で母校を代表し、留学生を代表し、記念の盾を収納させていただいたことを、大変に光栄に思いました。2013年8月までこのキャンパスで学びます。完成していく新総合教育棟を眺め、心待ちにしながら、素晴らしい友人たちと共に勉学に励んでいこうと決意しました」と述べました。

Parent education consultation

2012年度保護者教育相談会を開催！



創価大学、創価女子短期大学では全国35会場で、保護者の皆さんを対象に教育相談会を開催しました。11月25日には富山会場で山本英夫学長はじめ、学生担当、教務担当、就職担当、加えて進学フェア担当の職員が保護者や受験生の質問に丁寧に応じました。午前中の進学フェアには県内から7組15人の高校生とその保護者が参加され、入試のことから、学生生活、寮などについての質問がありました。午後の保護者教育相談会では、創大祭のビデオを上映後、教務課の森原さんから、履修・成績について、学生サポート、年間の流れ、GPA制度、成績表の見方、授業の出席、アドバイザー制度、学籍などパワーポイントを使って説明。キャリアセンターの染谷さんはキャリアサポートと就職活動について、企業の採用状況の変化、本年度4年生の実績、次年度の採用予測、キャリア教育とインターンシップ、キャリアサポートスタッフとリクルートサポートスタッフ、資格取得、教職支援などの項目を分かりやすく語りました。学生課の関沢さんからは、奨学金、学生相談、保健センター、学生生活での注意、交通事故、アルバイトなどの留意事項を具体例を挙げて伝えました。最後に、山本学長は、中国でのシンポジウムの模様、新総合教育棟などの建設状況、グローバル人材の育成など、最近の話題から、これからの取り組みについて、映像を映しながら述べました。参加者からは「きてよかった」、「相談してよく分かった」との声がありました。

Special Lecture

土井香苗氏特別講演



10月22日(月)、国際NGOヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表で弁護士の方井香苗氏が来学。法学部の授業にて「世界のために私たちができること」というテーマで特別講演を行い、約450名の学生が真剣に耳を傾けました。将来、人権問題に取り組む意欲ある学生にとって、きわめて有益なものになりました。

Restaurants Service day

食堂サービスデー

創価大学では、学生支援の一環として、2012年度に「食堂サービスデー」を計9回実施(第9回は2013年1月16日の予定)。ニューロワール、ニュープリンス、本部棟13階カフェテリア、短大プリンセスホールの各食堂で実施した他、A棟、工学部棟では同メニューを弁当として販売しました。サーロインステーキやうな丼などを350円で提供し、多くの学生が舌鼓を打ちました。本年度に実施したメニューは以下のとおりです。



第1回	4月20日(金)	サーロインステーキ【全食堂】	350円			鳥もも肉骨付きクリーム煮【ニュープリンス】	350円
第2回	5月21日(月)	豚ロースとんかつ【全食堂】	350円	第6回	10月22日(月)	唐揚げバイキング【その他の食堂】	300円
第3回	6月20日(水)	サーロインステーキ【全食堂】	350円			パスタセット【短大プリンセスホール】	100円
第4回	7月20日(金)	うな丼【ニュープリンス】	350円	第7回	11月20日(火)	ポークステーキ【ニュープリンス】	350円
		サーロインステーキ【その他の食堂】	350円			味噌カツ【その他の食堂】	100円
第5回	9月28日(金)	まぐろ山かけ丼【ニュープリンス】	200円	第8回	12月20日(木)	ビーフシチューのパンケース詰め【ニュープリンス】	300円
		サーロインステーキ【その他の食堂】	350円			えび天丼【その他の食堂】	290円
				第9回	1月16日(水)	メニューは検討中	

Soka engineering professor selected for Antarctica expedition

工学部・黒沢教授が南極観測隊員としてコケやバクテリアを調査・研究中



工学部環境共生工学科の黒沢則夫教授が、第54次南極地域観測隊員として、南極に派遣されることになり、2012年11月30日にオーストラリアのフリーマントル港から出航。1月10日前後に南極大陸の昭和基地に入ります。微生物学、分子生物学を専門とする黒沢教授は、研究観測隊員として、南極の土壌や池に生息するコケ、バクテリアに関する調査と試料採取などを行います。隊員の選考は2011年11月に始まり、書類審査、面接、健康診断、冬山での訓練、夏合宿などを実施。2012年

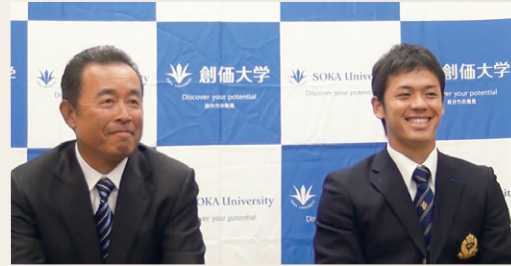
6月22日に、文部科学省の南極地域観測推進本部が、黒沢教授を含む夏隊35人と越冬隊30人の総数65人の隊員を決定しました。今後は2月まで観測を続け、3月下旬に帰国する予定です。

学生の活躍

STUDENT ACTIVITY
自分の可能性を信じて

硬式野球部が2012年秋季リーグ戦に優勝。 小川泰弘投手、東京ヤクルトスワローズより2位指名！

2012年秋季リーグ戦で、3季連続37回目の優勝を決めた硬式野球部。リーグ戦で、防御率0.31という驚異の数字を残した小川泰弘投手(法学部4年)が、最高殊勲選手賞・最優秀投手賞・最多勝利・ベストナインに、辻亮太選手(経済学部3年)が最多打点、永井友基選手(法学部4年)、高橋直樹選手(法学部2年)がベストナインに輝きました。



また、10月25日(木)、2012年度プロ野球ドラフト会議が行われ、本学硬式野球部の小川泰弘投手(法学部4年)が東京ヤクルトスワローズから2位で指名されました。創価キャンパス内にある硬式野球部の寮で行われた会見で、小川投手は「2巡目で取っていただき、高く評価していただいたことを嬉しく思いますし、行きたかった球団でプレーできるので率直に嬉しいです。人として、野球人として成長し続け、創価大学野球部で培った強い精神力を武器に強打者を打ち取っていきたいです。大学最後のシーズンもまだ終わっていませんので、最後の最後まで自分の仕事をしていきたいと思います」と抱負を語りました。

第89回箱根駅伝予選会で、 本学駅伝チームが過去最高タイムの大健闘！

10月20日(土)、第89回箱根駅伝(東京箱根間往復大学駅伝競走)の予選会が、東京・立川市の陸上自衛隊立川駐屯地から国営昭和記念公園にゴールする20キロで行われ、本学陸上部駅伝チームが総合順位14位と大健闘しました。これは、1月2日、3日の本大会への出場権9枠を争うレースで、今回は関東学生陸上競技連盟加盟の45校、約550名がエントリーしました。各校上位10名の合計タイムによりまず6校を選び、つづく3校については第91回関東学生陸上競技対校選手権大会の成績に基づくポイント制との併用により選ばれます。残る1つの枠は、関東学連選抜チームとなります。本学陸上部駅伝チームからは12名が出場し、残念ながら本大会出場は逃しましたが、全体の29位に山口修平選手(法学部1年)が入るなど、チーム一丸となった走りで、創価大学として過去最高のタイム(10時間22分43秒)、順位となりました。



2012年11月11日(日)に、第52回インナー大会の プレゼンテーション部門の本選が開催され、 本学経済学部の西浦昭雄ゼミが、最優秀賞(第1位)を獲得しました。

西浦ゼミは、「障がいのある人もない人も共に働ける社会へ～障がい者雇用について～」とのテーマで中小企業に対し、学生が職場実習時に障がい者をサポートすることで人手不足を補い、中小企業版の取組み事例集を編集することで雇用を考えるきっかけをつくるというものでした。審査委員からは、「実行のスケジュールまでしっかりとある」「行政サイドから見ても、本当に素晴らしい取り組みだ」と高い評価を得ることが出来ました。リーダーの木下歩さん(経済学部3年)は「創価大学生として、身近なことから何か貢献したいとの思いを抱いていました。障がい者施設に30回以上ボランティアに通うなかで、誰にとっても暮らしやすい社会を思い描きました。本日を新たな出発点として前進していきます」と力強く語っていました。



簿記大会(団体戦3級の部)で短大の大野ゼミが全国優勝！

11月10日に秋季全国大学対抗簿記大会が開催され、大宮会場で同大会に参加した、短大・大野ゼミナールの1年生が団体戦3級の部で見事全国優勝を果たしました。さらに、個人戦3級の部では3名の学生が大宮会場で入賞、団体戦2級の部では同ゼミナールの2年生が激戦の結果、同会場3位となりました。大野ゼミ1年生は「みんなでお互いに簿記を教え合っていたからこそ14名全員で優勝を勝ち取れ、全員で優勝を喜びあえました。大会で悔しい思いをしたメンバーも次の簿記の試験では高得点を取れるように挑戦をしていました。さらにいい結果を出していけるよう挑戦していきます」と語っています。



学生の活躍

STUDENT ACTIVITY
自分の可能性を信じて

国際通貨基金(IMF)・ 世界銀行年次総会にGCP生が ボランティアとして参加しました

2012年10月に東京で開催された国際通貨基金(IMF)・世界銀行年次総会に、GCP生3名(経済2年小川正樹さん、重富由貴さん、文2年岡田理志さん)がボランティアとして参加しました。この総会には、各国の中央銀行総裁、財務・開発大臣、学界の代表などが一堂に会し、世界経済の展望、国際金融の安定性、貧困削減などといった世界的な問題について協議されました。参加した学生の一人である重富さんは「各国の代表者と直接触れあい、英語で案内をする機会が何度もあり、GCPでの学びを生かすことができました。また、世界的課題に立ち向かう人々の姿に触発を受け、世界の様々な問題に対して目を開いていこうと決意しました。自身の夢に向かって勉学に挑戦していきます」と抱負を語りました。



待望の『留学の達人』vol.17が好評!

“広い世界を君の手に。”留学×未来。Big Challenges～留学の大きな挑戦～。青い空を背景に、そんな文字が表紙を飾る『留学の達人』vol.17が、留学を体験したメンバーの有志からなる創価大学ワールド会25期(代表:糸数光司さん)によって編集・発行されました。この冊子はA4版の大きさで、全152ページ。世界31カ国・地域に留学した約100名の留学体験が掲載されています。これから留学を考える人、世界を感じてみたい人には一度は読んでみたい興味深い内容となっています。



学生の表彰

Commendations

第4回創価大学シュリーマン賞受賞者

創価大学シュリーマン賞は、積極的な国際交流を誇る本学において、語学コミュニケーション能力に長けた人材のさらなる育成を図り、国際性豊かな世界市民の輩出をめざすことを目的として設置されました。「大いなる夢」に生きる情熱を持って、類まれなる語学の才能を発揮したシュリーマンの名を冠した本賞によって、語学習得に励む創大生の努力と成果を顕彰していきます。2012年度の受賞者を紹介いたします。

法学部 法律学科 4年 IELTS 高得点者 関口 雄太	文学部 人間学科 4年 IELTS 高得点者 杉本 広美	教育学部 教育学科 4年 TOEFL 高得点者 住田 香織	経済学部 経済学科 4年 TOEFL 高得点者 川崎 桃恵	経済学部 経済学科 3年 TOEFL 高得点者 宮下 品
経済学部 経済学科 3年 TOEFL 高得点者 石井 貴広	経済学部 経済学科 3年 TOEFL 高得点者 中村 裕介	経済学部 経済学科 3年 TOEFL 高得点者 中溝 璃子	文学部 人間学科 3年 TOEFL 高得点者 野村 茉莉	工学部 環境共生工学科 3年 TOEFL 高得点者 船所 清彦
工学部 環境共生工学科 3年 TOEFL 高得点者 小寺 敏光	経済学部 経済学科 2年 TOEFL 高得点者 平野 光城	文学部 人間学科 2年 TOEFL 高得点者 後藤 勇二	文学部 人間学科 1年 TOEFL 高得点者 三吉 真子	文学研究科 国際言語教育専攻 M2年 TOEFL 高得点者 新井 利彦
法学部 法律学科 2年 TOEFL 高得点者 黒川 真希	法学部 法律学科 2年 TOEFL 高得点者 阿部 未怜	法学部 法律学科 2年 TOEFL 高得点者 清水 正夫	経済学部 経済学科 4年 TOEFL 高得点者 黒川 誠一	経済学部 経済学科 2年 TOEFL 高得点者 高橋 士音
経済学部 経済学科 2年 TOEFL 高得点者 阿部 実音	経済学部 経済学科 2年 TOEFL 高得点者 南 藍	経済学部 経済学科 2年 TOEFL 高得点者 岩山 創大	経済学部 経済学科 2年 TOEFL 高得点者 那俄性 尚樹	文学部 人間学科 2年 TOEFL 高得点者 上條 賢司
文学部 人間学科 2年 TOEFL 高得点者 紺野 聡子	経営学部 経営学科 2年 TOEFL 高得点者 原田 雄太	法学部 法律学科 2年 TOEFL 高得点者 藤原 幹太	教育学部 教育学科 2年 TOEFL 高得点者 若井 美咲	経済学部 経済学科 1年 TOEFL 高得点者 若林 勇人
経済学部 経済学科 1年 TOEFL 高得点者 鬼木 生子	経営学部 経営学科 1年 TOEFL 高得点者 中 広一郎	工学部 生命情報工学科 1年 TOEFL 高得点者 平良 正和	法学部 法律学科 4年 TOEIC 高得点者 堀内 章代	経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 上本 清志
経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 小林 智子	文学部 人間学科 4年 TOEIC 高得点者 幸山 安代	文学部 人間学科 4年 TOEIC 高得点者 前森 由美	教育学部 教育学科 4年 TOEIC 高得点者 元家 史子	教育学部 児童教育学科 4年 TOEIC 高得点者 山守 裕
経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 衣笠 勇二	経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 田中 純一	経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 長 徳子	経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 瀬戸口 和子	経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 森田 弘宣
文学部 人間学科 4年 TOEIC 高得点者 水島 俊介	経営学部 経営学科 4年 TOEIC 高得点者 奥田 秀	法学部 法律学科 3年 TOEIC 高得点者 稲村 将吾	経済学部 経営学科 3年 TOEIC 高得点者 佐伯 優加	工学部 情報システム工学科 3年 TOEIC 高得点者 長谷 亮
工学部 情報システム工学科 3年 TOEIC 高得点者 小市 貴大	経済学部 経済学科 2年 TOEIC 高得点者 山下 葉月	文学部 人間学科 2年 TOEIC 高得点者 岩城 温子	経営学部 経営学科 2年 TOEIC 高得点者 坂井 ねね	経営学部 経営学科 2年 TOEIC 高得点者 萩原 大希
工学研究科 環境共生工学専攻 M2年 TOEIC 高得点者 久信田 涼	法学部 法律学科 4年 TOEIC 高得点者 森川 正博	法学部 法律学科 4年 TOEIC 高得点者 森川 知春	経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 木村 博之	経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 松本 亜実
経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 藤田 かおり	経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 宮本 望	経済学部 経済学科 4年 TOEIC 高得点者 石橋 昂太	文学部 人間学科 4年 TOEIC 高得点者 新井 百合子	文学部 人間学科 4年 TOEIC 高得点者 齋藤 亜美
文学部 人間学科 4年 TOEIC 高得点者 村山 祐亮	文学部 人間学科 4年 TOEIC 高得点者 若林 美恵子	文学部 人間学科 4年 TOEIC 高得点者 北村 将治	経営学部 経営学科 4年 TOEIC 高得点者 福原 大輔	経営学部 経営学科 4年 TOEIC 高得点者 山添 千陽
経営学部 経営学科 4年 TOEIC 高得点者 田中 美津子	教育学部 教育学科 4年 TOEIC 高得点者 佐藤 陽子	工学部 生命情報工学科 4年 TOEIC 高得点者 井上 研一朗	工学部 生命情報工学科 4年 TOEIC 高得点者 藤川 智史	文学部 人間学科 4年 TOEIC 高得点者 武藤 貴子
経営学部 経営学科 4年 TOEIC 高得点者 増野 隆文	経営学部 経営学科 4年 TOEIC 高得点者 シン アイー	工学部 情報システム工学科 4年 TOEIC 高得点者 清水 正明	法学部 法律学科 3年 TOEIC 高得点者 二宮 蓉子	経済学部 経済学科 3年 TOEIC 高得点者 石原 勉
文学部 人間学科 3年 TOEIC 高得点者 下出 晴代	文学部 人間学科 3年 TOEIC 高得点者 田中 勝利	文学部 人間学科 3年 TOEIC 高得点者 堤 早希	法学部 法律学科 2年 TOEIC 高得点者 菊池 将稔	文学部 人間学科 2年 TOEIC 高得点者 金谷 真美
工学部 生命情報工学科 2年 TOEIC 高得点者 小林 大地	法学部 法律学科 1年 TOEIC 高得点者 浅原 直也	法学部 法律学科 1年 TOEIC 高得点者 安江 和美	経済学部 経済学科 1年 TOEIC 高得点者 兵連 明男	経済学部 経済学科 1年 TOEIC 高得点者 王 翹楚
文学部 人間学科 1年 TOEIC 高得点者 カーリー 法流	文学部 国際言語教育専攻 M2年 TOEIC 高得点者 落合 貴宣	経済学部 経済学科 2年 複数の選考理由による受賞 TOEFL/IBT/TOEIC 鹿又 敏幸	教育学部 教育学科 2年 複数の選考理由による受賞 TOEFL/IBT/TOEIC 高澤 幸代	経営学部 経営学科 4年 複数の選考理由による受賞 TOEIC/IBT/TOEFL/IBT/TOEIC 松本 伸昌

教育学部 教育学科 3年
マカベ ユウダイ
英語検定
TOEFL iBT
真加部 湧大

文学部 人間学科 4年
ハナノノ
英語検定
試験(準1級)
花園 貴美子

文学研究科 国際言語教育専攻 M2年
オザキ マサユキ
英語検定
試験(準1級)
尾崎 雅之

法学部 法律学科 4年
アラキ モモコ
中国語試験
HSK(新5級)
荒木 桃子

文学部 人間学科 2年
ミツマタ リウヘイ
中国語試験
HSK(新5級)
三ツ股 龍平

文学部 人間学科 4年
イデ ミサキ
イタリア語検定
試験(2級)
井手 美沙貴

経済学部 経営学科 4年
アヤノ
フランス語検定
試験(2級)
竹鼻 綾乃

文学部 人間学科 4年
インハラ トモミ
英語検定
試験(準1級)
石原 智美

文学部 人間学科 4年
タエコ
英語検定
試験(準1級)
綿貫 妙子

文学研究科 国際言語教育専攻 M1年
タカノ マサユキ
英語検定
試験(準1級)
高野 正之

文学部 人間学科 4年
タジマ エイコ
中国語試験
HSK(新5級)
田島 栄子

文学部 人間学科 4年
ナカノ リョウスケ
中国語検定
試験(2級)
中野 亮介

文学部 人間学科 4年
クリヤマ ミレイ
中国語検定
試験(2級)
栗山 未玲

文学部 人間学科 4年
コンダイトラ トモヒロ
フランス語検定
試験(準1級)
権平 智大

文学部 人間学科 4年
ニカイロウ テツヤ
英語検定
試験(準1級)
二階堂 哲哉

経済学部 経済学科 3年
カンサキ タエコ
英語検定
試験(準1級)
牛牧 妙子

文学部 人間学科 3年
トシナイ ヨウコ
中国語試験
HSK(旧8級)
十枝内 陽子

教育学部 教育学科 4年
ヒラサワ マコト
中国語試験
HSK(新5級)
平澤 誠

文学部 人間学科 4年
フクハラ トシノリ
中国語検定
試験(2級)
福原 利宣

法学部 法律学科 4年
ヤマモト ジュンキ
フランス語検定
試験(2級)
山本 絢葵

経済学部 経済学科 4年
クナ ナヒコ
日本語能力
試験(N1級)
鞠 那享

文学部 人間学科 4年
スガワラ マサシ
英語検定
試験(準1級)
菅原 将志

文学部 人間学科 3年
タカノ ヨウコ
英語検定
試験(準1級)
高野 陽子

文学部 人間学科 4年
ファン シンヘ
中国語試験
HSK(新5級)
黄 晨恵

文学部 人間学科 2年
マリコ
中国語試験
HSK(新5級)
山崎 真理子

経営学部 経営学科 2年
ミホ
中国語検定
試験(2級)
田中 美帆

経済学部 経済学科 4年
リョ
フランス語検定
試験(2級)
井上 梨緒

文学部 人間学科 4年
イ ソンヒ
日本語能力
試験(N1級)
李 城姫

文学部 人間学科 4年
モロハシ エリナ
英語検定
試験(準1級)
師橋 絵梨奈

文学部 人間学科 3年
マルタニ サトシ
英語検定
試験(準1級)
丸谷 智

法学部 法律学科 4年
ワカバヤシ アキコ
中国語試験
HSK(新5級)
若林 章子

文学部 人間学科 2年
ワチ ヒトミ
中国語試験
HSK(新5級)
和智 仁美

法学部 法律学科 4年
インシ ジュンイチ
ドイツ語検定
試験(2級)
石井 純一

工学部 情報システム工学科 4年
ネギシ コウジ
フランス語検定
試験(準1級)
根岸 光司

経営学部 経営学科 3年
チン リハオ
日本語能力
試験(N1級)
陳 立皓

工学部 環境共生工学科 3年
スガイ ヨウタ
英語検定
試験(準1級)
菅井 洋太

文学部 人間学科社会学専修 3年
サチコ
英語検定
試験(準1級)
長谷川 幸代

文学部 人間学科総合人間学専修 3年
ミヤザワ アキコ
英語検定
試験(準1級)
宮澤 明子

文学部 人間学科社会学専修 2年
ナカデ ユキエ
英語検定
試験(準1級)
中出 幸恵

文学部 人間学科 1年
サカキババ カツシ
英語検定
試験(準1級)
榎原 勝利

文学部 人間学科 1年
ミムラ ユカ
英語検定
試験(準1級)
美村 由香

工学部 環境共生工学科 2年
カネタ カズヒロ
英語検定
試験(準1級)
金田 和裕

文学部 人間学科ロシア語・ロシア社会文化専修 3年
サカキババ カツシ
英語検定
試験(準1級)
中島 紀雄

文学部 人間学科英語・英米文学専修 3年
ウエダ ユカリ
英語検定
試験(準1級)
植田 由佳理

文学部 人間学科総合人間学専修 2年
サカタ ハナ
英語検定
試験(準1級)
紺野 聡子

文学部 人間学科 1年
サカタ ハナ
英語検定
試験(準1級)
坂田 巴葉

文学部 人間学科 1年
マコ
英語検定
試験(準1級)
三吉 真子

工学部 環境共生工学科 2年
カメオカ トシアキ
英語検定
試験(準1級)
亀岡 敏明

文学部 人間学科人文学専修 3年
サカイ ユウイチ
英語検定
試験(準1級)
齋藤 勇一

文学部 人間学科人文学専修 2年
カノ チヒロ
英語検定
試験(準1級)
蚊野 千尋

文学部 人間学科社会学専修 2年
ミヤモト サキノ
英語検定
試験(準1級)
宮本 早野

文学部 人間学科 1年
ヤマウチ アケミ
英語検定
試験(準1級)
山内 明美

工学部 環境共生工学科 1年
トミマツ ユウタ
英語検定
試験(準1級)
富松 雄太

文学部 人間学科社会学専修 3年
ナカヤマ チカ
英語検定
試験(準1級)
中山 誓

文学部 人間学科総合人間学専修 2年
マドノ コトコ
英語検定
試験(準1級)
真殿 琴子

文学部 人間学科社会学専修 2年
アツコ
英語検定
試験(準1級)
岩城 温子

文学部 人間学科 1年
ムラオカ マサヒロ
英語検定
試験(準1級)
村岡 雅裕

文学部 人間学科英語・英米文学専修 3年
ミイケ ヒロエ
英語検定
試験(準1級)
三池 洋江

文学部 人間学科英語・英米文学専修 3年
モリ アサミ
英語検定
試験(準1級)
森 麻美

文学部 人間学科社会学専修 2年
コヤマ ホナミ
英語検定
試験(準1級)
小山 保奈美

文学部 人間学科 1年
エミ
英語検定
試験(準1級)
西尾 恵美

文学部 人間学科 1年
ヨシザワ ミカ
英語検定
試験(準1級)
吉澤 美香

2012年度後期 特待生

この度、学部教授会にて審議決定された2012年度後期特待生が発表されました。特待生とは、毎セメスター（前期／後期）、各学部・学年ごとに学業成績が優秀である学生を表彰する制度であり、奨励金15万円が給付されます。

経済学部 経済学科 3年
シメズ セイチ
清水 誠一

経済学部 経済学科 2年
マツイ ユキエ
松井 幸江

経済学部 経済学科 1年
オカワ マサユキ
岡澤 沙貴子

経営学部 経営学科 3年
マイ
奥山 舞

経営学部 経営学科 2年
キヨシミ ヒロト
清住 弘人

経営学部 経営学科 1年
アイ
黒崎 あい

法学部 法律学科 3年
ヤマナカ トモコ
山中 朋子

法学部 法律学科 2年
タグチ コウジ
田口 弘司

法学部 法律学科 2年
イケノウエ キヨミ
池之上 清美

法学部 法律学科 1年
オガワ キョウタカ
小川 清高

教育学部 教育学科 1年
フルサワ タカコ
古澤 貴子

教育学部 児童教育学科 2年
ケント
武富 健太

工学部 情報システム工学科 2年
ミヤハラ コウスケ
宮原 広翼

工学部 生命情報工学科 2年
ミキ
野口 ちさと

経済学部 経済学科 3年
ウチノ エリ
武田 瑞姫

経済学部 経済学科 2年
ハヅミ
山下 葉月

経済学部 経済学科 1年
クニコ
山崎 伸明

経営学部 経営学科 3年
アキノブ
大久保 明宜

経営学部 経営学科 2年
フクダ ヒデユキ
福田 秀幸

経営学部 経営学科 1年
アイ
安達 理佐子

法学部 法律学科 3年
フジノカ マサコ
藤中 正子

法学部 法律学科 2年
キクチ マサトシ
菊池 将稔

法学部 法律学科 1年
スギモト マサル
杉本 勝

法学部 法律学科 1年
モリナガ
山口 貴法

教育学部 教育学科 1年
タシロ
牛田 智史

教育学部 児童教育学科 1年
コウイチ
飯島 光一

工学部 情報システム工学科 2年
コウイチ
平井 光一

工学部 生命情報工学科 2年
オホタ
三木 正史

経済学部 経済学科 3年
ウチノ エリ
内野 絵利

経済学部 経済学科 2年
ミズミ アイ
南 藍

経済学部 経済学科 1年
クニコ
久米井 鴻輝

経営学部 経営学科 3年
スズキ ケイコ
鈴木 恵子

経営学部 経営学科 2年
ミヤガワ アイカ
宮川 愛香

経営学部 経営学科 1年
アサキ
北山 洋一

法学部 法律学科 3年
フジノカ マサコ
西村 駿

法学部 法律学科 2年
クロカワ マキ
黒川 真希

法学部 法律学科 1年
シモト リナ
下市 梨奈

教育学部 教育学科 3年
タナカ レイ
森永 浩二

教育学部 児童教育学科 3年
ヒロセ ミサコ
廣瀬 美佐子

教育学部 児童教育学科 1年
コウイチ
上村 伸夫

工学部 情報システム工学科 1年
ミツノ
本間 光宣

工学部 生命情報工学科 1年
オホタ
太田 隼人

経済学部 経済学科 3年
ナカムラ ノブユキ
中村 信之

経済学部 経済学科 2年
オガワ マサキ
小川 正樹

経済学部 経済学科 1年
クニコ
久保隅 正弘

経営学部 経営学科 3年
カミナリ
上運天 宏子

経営学部 経営学科 2年
コマツ アケミ
小松 明美

経営学部 経営学科 1年
アズサ
炭田 あずさ

法学部 法律学科 3年
ミキ
安カ川 美貴

法学部 法律学科 2年
フジワラ カンタ
藤原 幹太

法学部 法律学科 1年
カワハタ アキエ
川畑 暁絵

教育学部 教育学科 3年
タナカ レイ
田中 伶

教育学部 児童教育学科 3年
ミヤモト ユウイチ
宮本 勇一

工学部 情報システム工学科 3年
ノボ
長谷 亮

工学部 生命情報工学科 3年
テツロウ
柳下 徹朗

工学部 生命情報工学科 1年
マサカズ
平良 正和

経済学部 経済学科 3年
サトウ チカ
佐藤 千華

経済学部 経済学科 2年
タジマ マサユキ
田島 正之

経済学部 経済学科 1年
マサヒロ
津田 良恵

経営学部 経営学科 3年
メグミ
北嶋 めぐみ

経営学部 経営学科 1年
タマラ
知念 珠良

法学部 法律学科 3年
チエコ
木村 智恵子

法学部 法律学科 3年
ナツミ
三本木 奈津美

法学部 法律学科 2年
ダイキ
前田 大樹

法学部 法律学科 1年
ユキエ
添田 幸恵

教育学部 教育学科 2年
ミサキ
若井 美咲

工学部 情報システム工学科 3年
ケンヤ
石垣 原野

工学部 生命情報工学科 3年
ショウ
菅原 将

工学部 環境共生工学科 3年
マサカズ
茶屋 葵

各種国家試験に合格者を多数輩出

創価大学では、司法試験や公認会計士試験、税理士試験などの難関とされる国家試験を目指す人のサポートを目的に、法律教育センター、会計税務教育センター、行政教育センターの3つのセンターを設置しています。教員や本学出身の現職弁護士・公認会計士・税理士や合格間もない先輩などの講師陣が、講義や少人数制のゼミなどを通して、きめ細かい指導を行っています。「平成24年度 司法試験」「平成23年度 公認会計士試験」「平成23年度 税理士試験」の合格者は以下の通りです。

司法試験	シナタニ ケイスケ 品谷 圭佑	ツルハ ヨシヒロ 鶴羽 良弘	ナカムラ ダイキ 中村 大器	ミズマル キミコ 水丸 貴美子
	カナモリ クニヨシ 金森 邦義	タカワ シンイチ 田川 信一	イダ マサフ 飯田 正伸	ノムラ マサオ 野村 雅夫
	タシロ ヤスヒロ 田代 康城	ナカバヤシ リョウ 中林 龍	フクモリ アキコ 福盛 章子	オノデラ ヤスアキ 小野寺 泰明
	ホリオカ ユウイチ 堀岡 雄一	ヤマザキ ショウ 山里 翔	ナカヤマ リョウヘイ 中山 良平	スズキ ケイスケ 鈴木 圭祐
公認会計士試験	スズキ マユミ 鈴木 真弓	ナガオ シンイチ 長尾 伸一	オオタ シンイチロウ 太田 真一郎	シマダ テルヒサ 嶋田 照久
	ヤマザキ ヒデキ 山崎 英樹	サトウ アキヒコ 佐藤 明彦	ミズモト ヒロキ 水本 大貴	
税理士試験	タナカ コウイチ 田中 幸一	オザワ ヒロコ 小沢 博子	ニシエ サチコ 西家 幸子	マツイ コウイチ 松井 光一
	ニシエ ジュンコ 西家 順子	ヒガシ カオリ 東 香織	マツオカ ユウジ 松岡 勇治	ハマ シンイチ 濱 慎一
	オジミ ナリヒロ 押味 成広	クボ ナオト 久保 直人	タカナシ テツヤ 高梨 哲哉	



表紙の人紹介			
左から	いわき あつこ 岩城 温子さん 文学部2年／GCP2期生	うした たかひろ 牛田 貴広さん 法学部3年／GCP1期生	いわき たかこ 岩城 貴子さん 経済学部2年／GCP 2期生

2010年から導入されたグローバル・シティズンシップ・プログラム（GCP）。将来、国際協力機関など国際社会を舞台に活躍したい、海外大学院に進学したい、国家公務員や国内外トップ企業を目指したい。そうした強い志をもつ学生を全力で応援するGCPで学ぶ3名が、馬場副学長とともに。

2013年度 入学試験日程

創価大学

	出願期間	試験日	合格発表
大学入試センター試験利用入試(前期)	2013/1/4(金)~18(金)	2013/1/19(土)、20(日) に実施される大学入試センター試験を受験すること	2013/2/10(日)
一般入試	2013/1/4(金)~29(火)	経済・法・教育学部 2013/2/13(水) 経営・文学部 2013/2/14(木) 工・看護学部 2013/2/15(金)	2013/2/22(金)
大学入試センター試験利用入試(後期)	2013/3/1(金)~7(木)	2013/1/19(土)、20(日) に実施される大学入試センター試験を受験すること	2013/3/18(月)

創価女子短期大学

	出願期間	試験日	合格発表
一般入試	2013/1/4(金)~23(水)	2013/2/5(火)	2013/2/12(火)

● 創価大学一般入試会場 一覧 ●

東京	創価大学	八王子市丹木町1-236	名古屋	愛知県産業労働センター	名古屋市中村区名駅4-4-38
さいたま	JA共済埼玉ビル	さいたま市大宮区土手町1-2	大阪	天満研修センター	大阪市北区錦町2-21
松戸	明生情報ビジネス専門学校3号館	松戸市新松戸1-130	広島	広島国際会議場	広島市中区中島町1-5
札幌	駿台予備校札幌校	札幌市北区北6条西6-1-7	高松	サンポートホール高松	高松市サンポート2-1
仙台	ベルエアカ会館	仙台市青葉区一番町1-4-3	福岡	福岡県中小企業振興センター	福岡市博多区吉塚本町9-15
新潟	新潟公務員法律専門学校	新潟市中央区弁天2-4-21	那覇	那覇尚学院(別館)	那覇市泊2-17-4
静岡	グランシップ	静岡市駿河区池田79-4			

創大生からの受験生応援メッセージ!

受験は、先に結果が見えなくて不安ばかりだと思います。不安があるのはみんな同じです。でもその不安を消すのは努力しかありません! 同様に勝つことよりも、まずは自分に勝って、どこまでも前向きに、樂觀的に頑張ってください! 創価大学には本当に恵まれたキャンパスがあり、最高の先輩たちが君たちを待っています!是非この創価大学で、視野を広げ、新たな自分を見つけて下さい!!

教育学部教育学科 4年/北海道出身/札幌平岡高校

安部 貴人さん



短大生からの受験生応援メッセージ!

今の時期が受験生にとって一番きつ、辛い時だと思います。去年の私も公募推薦で不合格となりとても落ち込んでいました。当時は、本当に辛かったのですが、この挫折が私を一回りも二回りも大きく成長させてくれました。今、皆さんに伝えたいことは、最後まで「誰でもない自分自身を信じ、今までの努力を信じぬいてほしい」ということです。受験まであと少し!健康第一で自分らしく「頑張って」ください。応援しています!

英語コミュニケーション学科 1年/茨城県出身/日立第二高等学校

鈴木 彩美さん



創大 短大 キャンパスガイド2013

創価大学、創価女子短期大学の入試要項(願書)や、キャンパスガイド2013がご請求いただけます。請求方法は以下の通りです。ご希望の方はぜひご利用ください。

☎ テレメール 以下に電話し、資料番号を登録してください。

IP電話番号

050-8601-0101

※お問い合わせは050-8601-0102へおかけください。

●インターネット(PC・携帯電話 http://telemail.jp)からも請求できます。

資料番号

入試要項(願書).....160189(短大:174150)

過去の入試問題集(1年分).....157070(短大含む)

創大キャンパスガイド2012.....151891(短大:154151)



資料請求用QRコード

読者の声

なかなか母校に戻る事ができないので、年4回のSUNを楽しみにしています。大学の発展の様子を知ることができ、学生時代の誓いを思い起こすことができます。新総合教育棟が完成したら、久しぶりに戻りたいと思っています。

静岡県/卒業生

わざわざ海外にまで送付していただいております。本当にありがとうございます。ドイツにいる創友会メンバーも、みんな楽しみに読んでいます。これからも母校発展のために、卒業生として努力していきます。

ドイツ/卒業生

OPEN CAMPUS 2013 3/24 (日) 5/3 (祝・金)・4 (祝・土) 開催時間 10:00~16:00

みんなも来てね!



編集部からのお知らせ

編集部では読者の皆さまの声を募集しています。感想などがありましたら、下記までお寄せください。これからも充実した誌面づくりに努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。
※皆さまからいただきました感想などは「読者の声」の欄で紹介させていただく場合があります。

FAX: 042-691-9300

E-mail: sun@soka.ac.jp

SUN
Soka Univ. News

Soka University News 76号

●編集発行/ Soka University News 編集委員会 ●発行責任者/ 田代 康則 ●編集長/ 高橋 伸作
〒192-8577 東京都八王子市丹木町1丁目236番地 Tel.042(691)2215 Fax.042(691)9300
ホームページ/ http://www.soka.ac.jp 2013年1月発行



揮発性有機化合物を低減できる大豆インクを使用しています。